

## 1 題材名 うれしい気持ち

## 2 授業のねらい

- ・「うれしい」気持ちになる場面が分かり、顔の表情、体の動き、声などで表すことを知る。

## 3 本時の展開

時間	学習活動（教師の働きかけ・児童の反応）	指導上の留意点
0	<p>○ いろいろなプレゼントを渡し、どんな気持ちになるか表現する。</p> <p>プレゼントゲームをします。先生の出すプレゼントを見て、どう思うかな。顔や体で表してみてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・欲しくないおもちゃだ「いやな気持ち」</li> <li>・うれしい気持ち ・びっくりした</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・喜ぶ ・びっくりする ・がっかりするなど</li> <li>・人によって違う気持ちになることがあることに気づかせる。</li> </ul>
5	<p>○ うれしい場面での気持ちの表し方を考え、やってみる。</p> <p>運動会で1等賞になりました。どんな気持ちになり、どんなことをするでしょう。どこを見るとわかるでしょう。うれしい気持ちの時の様子をやってみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飛び上がる ・やった一と言う ・自慢する</li> <li>・はあはあ言って口が笑っている ・にこにこしている</li> <li>・黙って喜ぶ</li> </ul>	<p>①表情絵を使う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体のいろいろな部分や顔はどうか考える。息や手はどうか。</li> <li>・その人をよく見てみると、その人が喜んでいるかが分かることを確認する。</li> <li>・うれしくて人によっては様子に表さないことがあることに気づかせる。</li> </ul>
20	<p>○ いろいろなうれしい場面を思い出す。</p> <p>他にはどんな時にうれしくて喜ぶかな。その時の気持ちを表してみよう。言葉でもいいですよ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やった一、いい気持ち ・うれしい、とても満足</li> <li>・よかったなあ ・今度もやるぞー。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うれしい時はとてもいい気持ちで、大きな声を出したり、飛び上がったりを確認する。</li> <li>□うれしいときには体や顔がどうなるか分かったか。</li> </ul>
30	<p>○ うれしい気持ちの人にどう対処するか考える。</p> <p>一緒に喜んであげる練習をしてみましょう。2人組でうれしいことがあった人と、喜ぶ人を決めましょう。お友達の顔を見て、「良かったね。」と気持ちを込めて言ってあげましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔で言う、上の空で言う、冷たく言う。</li> <li>・ダメだよ、喜ばなくちゃ、気持ちを分かってあげよう。</li> <li>・一緒に喜ぶんだよ ・冷たくしてはダメだ</li> <li>・良かったねと言ってあげよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師がいくつかモデルを見せ、どう行動したらいいのか考えさせる。</li> <li>・二人組でやらせてみる。</li> <li>・うれしいことのカードを持たせて喜ぶ人と「良かったね」と言う人を決める。</li> <li>□うれしい人に声をかけて挙げる時の言い方が分かったか。</li> </ul>
40	<p>○ 今日の学習を振り返る。</p>	